

令和8年度の目標

児童生徒の目標

ICTを活用し、児童生徒が教師と共に学び方を決める

- 児童生徒が個々の学習状況・内容に応じて学習支援ソフトを選択・有効活用し、他者と協働しながら学ぶことができる。
- 家庭学習でも、学習支援ソフトを活用できる。

佐倉市立臼井中学校

令和8年度の目標

教職員の目標

授業にICTを活用して指導する能力 肯定的回答90%以上達成

- 児童生徒の意見を効果的に集約・提示できる。
- 児童生徒の特性や学習進度等に応じ、ICTを活用して指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う。
- 児童生徒が自らの学習の状況を把握し、主体的に学習を調整することができるよう促す。

佐倉市立臼井中学校

活用場面

“1人1台”を活用して、教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

国語

書く過程を記録し、
よりよい文章作成に役立てる

- ・ 文書作成ソフトで文章を書き、コメント機能等を用いて助言しあう
- ・ 文章作成ソフトの校閲機能を用いて推敲し、データを共有する



算数・数学

関数や図形などの変化の様子を可視化して、
繰り返し試行錯誤する

- ・ 画面上に表示した二次関数のグラフについて、式の値を変化させて動かしながら、二次関数の特徴を考察する
- ・ 正多角形の基本的な性質をもとに、プログラミングを通して正多角形の作図を行う

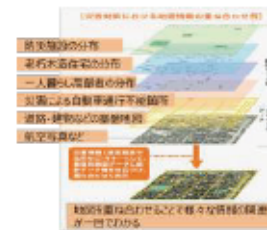


※文科省「GIGAスクール構想の実現へ」より

社会

国内外のデータを加工して可視化したり、
地図情報に統合したりして、深く分析する

- ・ 各自で収集したデータや地図を重ね合わせ、情報を読み取る
- ・ 分析した情報を、プレゼンソフトで、わかりやすく加工して発表



(国土交通省HPより引用)

理科

観察、実験を行い、
動画等を使ってより深く分析・考察する

- ・ 観察、実験を動画等で記録することで、現象を科学的に分析し、考察を深める
- ・ 観察、実験のレポートやプレゼンテーション資料などを、写真やグラフを挿入するなどして、一人一人が主体的に作成する



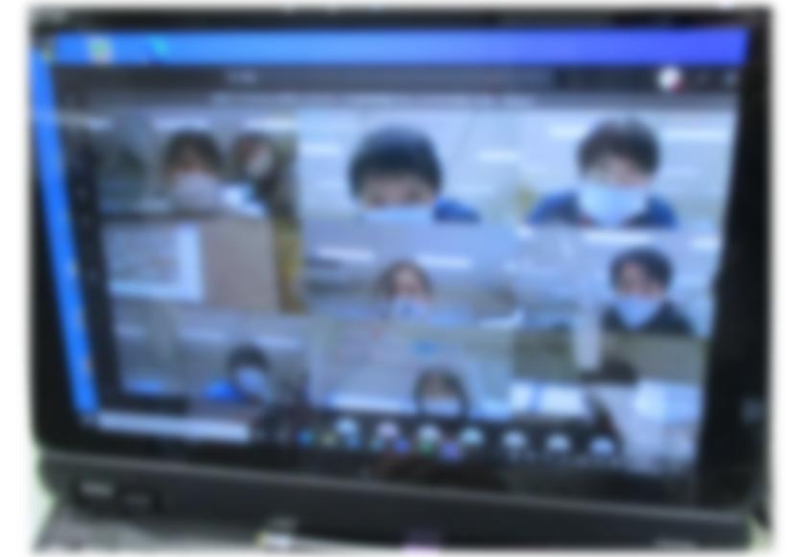
佐倉市立白井中学校

職員研修



ICT支援員と
連携した研修

操作・活用研修



教職員同士のオンライン研修

佐倉市立白井中学校

授業実践

教材の提示・板書

故事成語—中国の名言③ (スライド用)

助長

国名 宋人にその苗の長ぜざるを心配して
うれへ、これをぬく者あり。

疲れはてて家に

芒芒然として 帰り、
宋人の家族
その人にいひて
いはく、
言うには

○今日 疲れたり。
完了(した)

私(は) 伸ばしてやった。
予苗を 助けて 長ぜしむ。
宋人の 息子 (畑)行って
その子 はしりて 往きて

これを 視れば、
完了(した) 苗 則ち

枯れたり。

助長の意味

○余計な力添え(故事成語の本来の意味)
←変化していった。

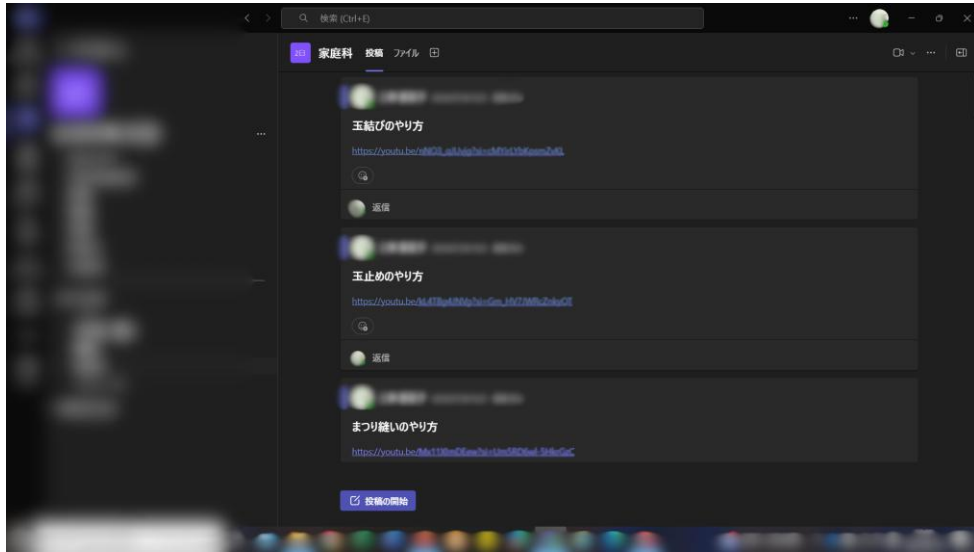
○成長を助けること。(今の意味)

Web教材(ゲーム)の活用

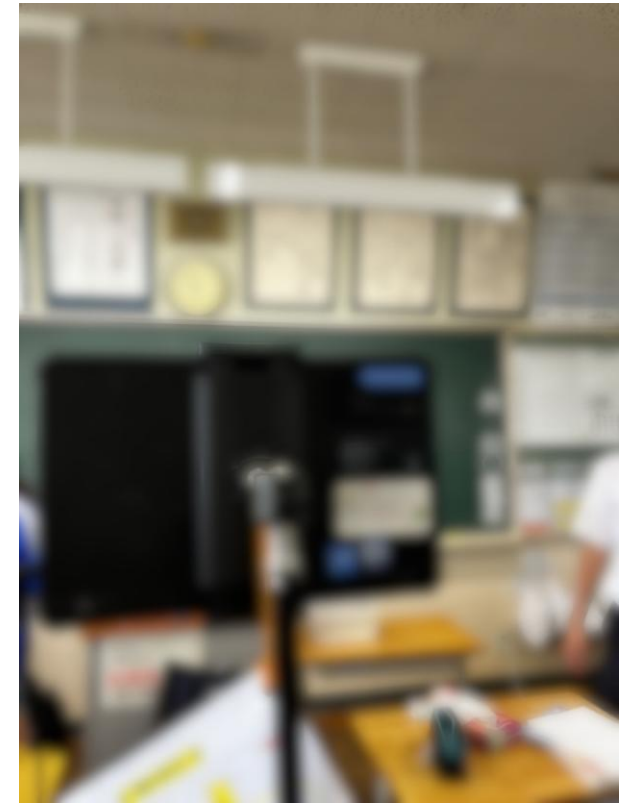
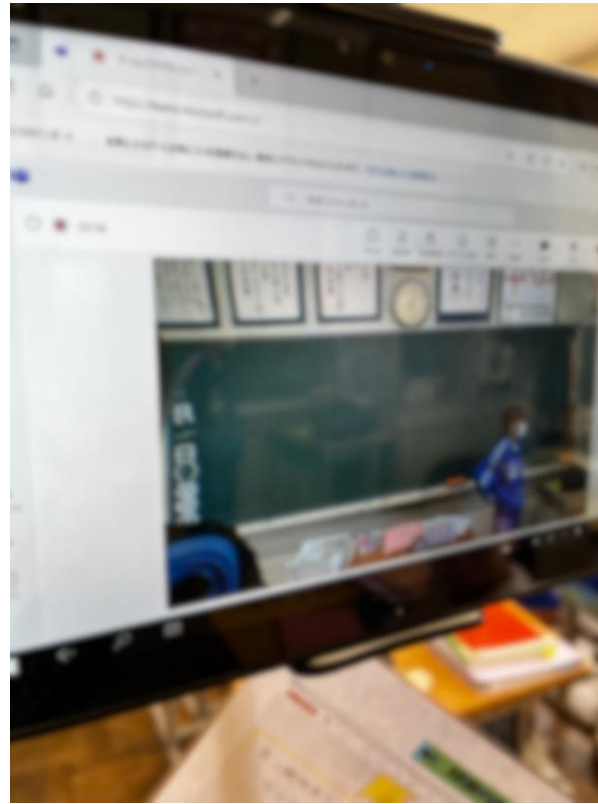


オンライン配信

宿題・教材の配信



別室へのオンライン授業



佐倉市立臼井中学校